

材料・環境研究所 代表 長野博夫

7月の7～9日にかけて久しぶりの海外旅行に家族で台湾に行って来ました。ここしばらく海外に行っていなかったもので、10年使用可能の旅券も期間切れとなり、新しい旅券の取得から始めました。

台湾は真夏で、滞在期間中連日酷暑の観光でした。九份（台湾映画非情城市で有名）、中正祈念堂（蒋介石記念館）、故宮博物院などを見て回りました。初日の九份観光では、日本の旅行会社 JTB のチャーターバスに乗り、女性のガイドさんの案内を楽しみました。そのガイドさんが、日本語がネイティブのようにお上手でした。日本に留学生され、大学の経済学部、修士課程を卒業されていて、たまたま小生の後輩であることがわかり、気兼ねなく下手な中国語で会話を楽しみました。

台湾の話題がもう一つあります。9月10日、ラグビーのワールドカップ第1戦で日本がチリに大勝して大変盛り上がりました。その同日に野球のU18W杯で日本が台湾を決勝戦で日本2－台湾1で初優勝しました。

お互い、熱中症にならないように仕事も冷房をかけながら頑張っている最中です。息抜きに台湾の話題をご紹介します。

## 1. 活動状況

1) O社からのご質問 弊社に来社され、下記の問題について討議し、結論が得られました。

オーステナイトステンレス鋼の溶体化熱処理の有無による耐食性の違い： 鋳込のままオーステナイトマトリックス中に存在する  $\delta$  フェライトは、 $\delta$  フェライト/オーステナイト境界で鋭敏化する傾向が認められる。一方、溶体化熱処理により  $\delta$  フェライトの鋭敏化傾向は解消に向く。

2) S社からのご質問 弊社に来社され、下記の問題について討議し、方向付けがされました。

DMSO（ジメチルスルホキシド）による各種ステンレス鋼の耐食性：  
DMSOの蒸留過程で生成する腐食性物質がステンレス鋼、或いはNi基合金の耐食性に影響することが考えられる。

3) 外部他社からの冷却装置に使用された電縫鋼管の腐食：電縫鋼管シーム部（溶接部）の耐食性不足、冷却水中の溶存酸素の存在、流速などが絡んだ孔食と考えられる。

## 2. 特記事項

- ① 英会話教室に出席（7月6日、神戸市）
- ② 英会話教室に出席（7月13日、神戸市）
- ③ 英会話教室に出席（7月20日、神戸市）
- ④ 英会話教室に出席（7月27日、神戸市）
- ⑤ 英会話教室に出席（8月3日、神戸市）
- ⑥ 英会話教室に出席（8月10日、神戸市）
- ⑦ 英会話教室に出席（8月31日、神戸市）
- ⑦ 英会話教室に出席（9月7日、神戸市）

ご参考に英会話教室で入手した情報上有用と思われる資料を添付します。

以 上